

疾病対策課

V 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、健康危機管理（感染症）・感染症・結核・エイズ予防対策などを中心に業務を行っている。他、原爆被爆者対策等の業務がある。

さらに、危機事案対応を円滑に行うため、平常時より地域関係機関との支援体制の構築を図っている。

・健康危機管理事業（感染症部門）

県民の生活・健康を脅かす感染症の健康危機管理事業の発生予防及び拡大防止のために、市川健康福祉センター（保健所）地域健康危機管理推進会議等を通じて関係機関との連携を図るとともに、健康危機管理体制の整備と拡充を行っている。

新型インフルエンザ対策をテーマに講演会、地域健康危機管理推進会議を開催し、発生に備えて関係者による合同模擬訓練及び個人防護具の着脱訓練等を行った。

・結核予防事業

結核患者の治療完遂を図るため、個別患者支援計画に基づき保健師等の訪問や電話などによるDOTS（直接服薬確認療法）を実施し、患者支援を行った。

さらに、管内結核専門医療機関との医療看護連携会議を通じて患者情報を共有し、患者への療養支援の充実を図るとともに、コホート検討会で治療成績の評価及び支援対策の検討を行い、支援の質の向上を図った。

平成27年の患者の発生動向は、新登録患者数が100人（菌塗抹陽性患者の占める割合は41.1%）で、登録者総数は229人となり、罹患率は15.5（人口10万対）、有病率は9.6（人口10万対）で、前年とほぼ同数であった。

また、蔓延防止対策として実施している管理検診及び接触者健康診断の受診率は、管理検診が95.8%、家族健診が95.8%、接触者健診が94.6%であり、高受診率を維持した。

・感染症予防事業

平成24年に確認された中東呼吸器症候群（MERS）が、5月に韓国で発症者が診断の遅れから医療機関内・家族内で感染拡大がみられことから、厚生労働省では、同年6月1日、あらためて院内感染対策を徹底すること、MERSの感染が疑われる患者の発生に関し迅速な情報共有を行うこと等の通知があり所内体制の整備を図り患者の発生に備えた。また、感染症発生時対応のため、職員を対象とした防護服着脱訓練を実施し、患者移送、検体搬送、疫学調査等の確認を行った。

感染症対策では、1類、2類（結核を除く）の発生はなかったが、10月4日2時にMERS患者疑い例の連絡があり、患者調査・検体搬送を行った。

新型インフルエンザ等の対策としては、「地域健康危機管理推進会議」を開催し、地域の医療体制、地域の体制整備の推進と講演会で『新型インフルエンザ等に関する対応の体制整備と最新動向』に関し周知した。また、エボラ出血熱に関しては、消防や警察と情報交換や訓練の実施、所内体制の調整及び訓練を実施し、実際の発生に備えた。

感染性胃腸炎の学校・社会福祉施設等での集団発生件数は17件であった。保健所の介入により適正な対応が行われ感染の拡大防止を図られた。

感染症の平常時からの対策の一環として、社会福祉施設等の職員を対象とした感染症予防研修会を開催し、感染症対策の強化に努めた。

感染症発生状況・注意喚起、法改正の情報等を迅速に提供し地域の感染症蔓延予防に寄与するため、感染症情報「いちうら」を毎週発行し関係機関へ送付とホームページへの配信を行った。

・エイズ予防対策事業

管内の中学校や高等学校の生徒、教職員を対象としてリーフレット等の配布及び講演会を開催し、正しい知識の普及・啓発を図った。

平成27年度のH I V抗体検査は、593件であり、即日検査(月2回)及び夜間検査(月1回)を行い、感染者の早期発見に努めた。

また、エイズ相談(来所・電話)は、相談内容に応じた対応を行い、正しい知識の伝達に努めた。

さらに、H I V抗体検査と同時に性感染症及びB型肝炎、C型肝炎の検査を実施し、感染者の早期発見に努めた。

また、千葉県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業が、平成27年10月1日から開始となり、肝炎陽性者に対し受診勧奨を行い早期治療につなげた。

・難病対策事業

平成27年1月から「難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)」に基づく医療費助成が、110疾患を対象に開始され、同年7月1日には対象疾患が306疾患に拡大した。医療費の自己負担軽減のため医療費の助成を実施している。支援の必要な在宅療養者には、保健師や難病訪問相談員による家庭訪問等を通して療養生活支援を行った。

また、患者や家族を対象とした相談事業では、窓口相談や講演会を実施した。

・原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者の援護に関する法律」に基づき認定申請書の受付等を行い、また、同法に基づく健康診断を2回実施した。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

区分		年						
		平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成25年	平成26年	平成27年
管内人口		565,080	581,565	622,736	639,804	632,035	635,505	645,578
新登録患者数		131	143	135	109	98	100	100
年末時登録者数		429	333	432	264	242	241	229
結核死亡者数	管内	8	10	3	11	1	5	5
	千葉県	114	81	88	71	69	55	68
結核死亡率 (人口10万対)	管内	1.4	1.7	0.5	1.7	0.2	0.8	0.8
	千葉県	2.3	1.6	1.7	1.4	1.3	1.1	1.3
罹患率 (人口10万対)	管内	23.2	24.6	21.7	17.0	15.5	15.7	15.5
	千葉県	26.4	24.3	22.5	17.0	14.8	13.8	13.7
有病率 (人口10万対)	管内	27.6	25.1	19.6	11.3	11.5	9.9	9.6
	千葉県	33.3	27.0	17.2	11.9	9.5	8.8	9.0

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。(平成27年は、市川：481,492人、浦安：164,086人、計645,578人)

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万 /人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万 /人口

(2) 新登録患者数

表1-(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核				肺 活 外 結 核 性	罹 患 (人 口 10 万 対) 率	塗 抹 結 核 の 割 合 (%) の ち	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 体 者	結 核 死 亡 疑 い 者 体 者
			計	活 動 性 肺 結 核									
				陽 咳 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性 の	そ の 他 の 他 性							
平成 25 年		98	80	27	35	18	15.5	33.8	35	-	-	-	
平成 26 年		100	88	30	45	13	15.7	34.1	36	-	-	-	
平成 27 年		100	90	37	37	16	15.5	41.1	34	-	2	-	
市 川 市		72	63	27	25	11	15.0	42.9	30	-	2	-	
浦 安 市		28	27	10	12	5	17.1	37.0	4	-	-	-	

(3) 年末時登録者数 (活動性分類別)

表1-(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核				肺 活 外 結 核 性	不 活 動 性 結 核	不 明	(有 病 率 (人 口 10 万 対) 率	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症) (別 掲)	
			計	活 動 性 肺 結 核								
				陽 咳 痰 塗 性 抹 時 録	結 核 菌 陽 性 の 時 録	そ の 他 の 他 性 時 録						
平成 25 年		242	55	21	22	12	18	119	50	11.5	24	83
平成 26 年		241	53	15	31	7	10	139	39	9.9	18	89
平成 27 年		229	54	20	24	10	8	148	19	9.6	19	78
市 川 市		176	41	17	16	8	7	115	13	10.0	18	65
浦 安 市		53	13	3	8	2	1	33	6	8.5	1	13

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1-(4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
平成 25 年		98	-	-	15	17	10	11	19	11	13	2
平成 26 年		100	-	1	16	9	14	8	15	15	16	6
平成 27 年		100	-	3	9	11	15	17	14	12	14	5
市川市		72	-	1	7	10	11	11	11	9	8	4
浦安市		28	-	2	2	1	4	6	3	3	6	1

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1-(5) 年末時登録者数(年齢階級別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
平成 25 年		242	-	-	25	43	31	26	42	39	32	4
平成 26 年		241	-	1	37	39	36	23	42	27	27	9
平成 27 年		229	-	3	35	29	35	28	36	30	26	7
市川市		176	-	1	24	25	26	20	29	25	21	5
浦安市		53	-	2	11	4	9	8	7	5	5	2

(6) 患者面接実施状況

表1- (6) 患者面接実施状況

年		区分	人数(人)	DOTS 内容 (延件数)											
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核		
				入院時			退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他
				訪問回数	左の内訳		訪問面接	所内面接	電話・その他						
初回	期間内	退院前													
平成25年度	保健師	3	102	39	50	13	37	102	283	77	98	399	6	37	131
	DOTS 支援員	4	-	-	-	-	9	-	-	28	-	-	2	-	-
平成26年度	保健師	3	83	30	41	12	39	59	283	52	106	378	1	35	160
	DOTS 支援員	3	-	-	-	-	22	-	-	26	-	-	-	-	-
平成27年	保健師	3	71	37	29	5	26	57	126	74	96	232	7	41	107
	DOTS 支援員	4	-	-	-	-	20	-	-	9	-	-	-	-	-
平成27年患者数(人)			37						16			34			

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計。

※平成27年1~3月分は平成26年度と平成27年に計上

(7) DOTS実施状況

表1- (7) DOTS実施状況

(単位:人)

年		区分	全 結 核 患 者			潜在性結核感染症
				肺結核患者(再掲)		
				肺結核喀痰塗抹陽性患者(再掲)		
平成25年	実施者数	84	76	39	23	
	患者数※	98	76	39	30	
平成26年	実施者数	102	91	32	36	
	患者数※	103	92	32	40	
平成27年	実施者数	74	74	29	34	
	患者数※	79	79	30	34	

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1ヶ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)を参照

※平成27年は、平成28年8月1日現在

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1－(8)－ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (延人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核 感染症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成25年度	153	150	98.0	240	63	14	191	4	4	231	-	9	-	-
平成26年度	164	158	96.3	189	100	4	135	-	-	175	5	9	-	-
平成27年	120	115	95.8	156	79	7	112	2	2	147	5	3	1	0.9
保健所	/			113	64	-	85	-	-	106	5	1	1	
委託分				22	15	7	6	2	2	20	-	2	-	
その他				21	-	-	21	-	-	21	-	-	-	-

※保健所採血等による実施は保健所に，受診券による実施は委託分に計上

※平成27年度以降は年（1月1日～12月31日）で集計

※平成27年1～3月分は平成26年度と平成27年に計上

イ 接触者健診実施状況

表1－(8)－イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (延人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核 感染症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成25年度	637	599	94.0	874	370	49	517	4	4	842	2	28	2	0.2
平成26年度	768	726	94.5	897	508	4	440	3	3	882	5	9	1	0.1
平成27年	639	617	96.6	702	436	14	462	8	7	662	18	21	1	0.2
保健所	/			416	271	-	288	-	-	397	10	9	-	
委託分				181	159	13	73	8	7	162	8	10	1	
その他				105	6	1	101	-	-	103	-	2	-	

※保健所採血等による実施は保健所に，受診券による実施は委託分に計上

※平成27年度以降は年（1月1日～12月31日）で集計

※平成27年1～3月分は平成26年度と平成27年に計上

(9) 管理健診実施状況

表1-(9) 管理健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(延人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
平成25年度	284	270	95.1	270	270	38	38	83	187	-	-
平成26年度	437	417	95.4	417	417	59	55	120	297	-	-
平成27年	311	298	95.8	434	434	51	44	91	341	-	-
保健所	/			80	80	-	-	19	61	-	-
委託分				70	70	16	16	14	56	-	-
その他				284	284	35	28	58	224	-	-

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

※平成27年1~3月分は平成26年度と平成27年に計上

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康 保 険			後期高齢者			生活保護法			そ の 他		
				本 人			家 族														
	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格
平成25年度	226	225	1	70	69	1	15	15	-	69	69	-	50	50	-	21	21	-	1	1	-
平成26年度	205	203	2	63	62	1	21	21	-	63	62	1	40	40	-	18	18	-	-	-	-
平成27年	186	185	1	53	53	-	11	11	-	66	65	1	35	35	-	19	19	-	2	2	-

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

※平成27年1~3月分は平成26年度と平成27年に計上

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分 年	総数	被用者保険			国民健康 保 険	後期高齢者	生活保護法	そ の 他
		本 人	家 族					
平成25年度	44	11	4		14	10	4	1
平成26年度	37	5	1		15	12	4	-
平成27年	42	9	1		14	12	6	-

※本表は実人数で計上

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

※平成27年1~3月分は平成26年度と平成27年に計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

区分 年	総数
平成 25 年度	40
平成 26 年度	34
平成 27 年	40

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

※平成27年1~3月分は平成26年度と平成27年に計上

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長通知数 (20条第4項)
平成 25 年度	39	39	73
平成 26 年度	34	34	67
平成 27 年	40	40	57

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

※平成27年1~3月分は平成26年度と平成27年に計上

表1-(11)-ウ 入院措置数

(単位:件)

区分 年	入院措置数
平成 25 年度	-
平成 26 年度	-
平成 27 年	-

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

※平成27年1~3月分は平成26年度と平成27年に計上

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位:件)

年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
平成25年度	48	15	16	45	2	48	15	-
平成26年度	-	8	4	4	-	8	-	-
平成27年	-	20	13	7	-	18	2	-

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

※平成27年1~3月分は平成26年度と平成27年に計上

表1-(12)-イ IGRA検査実施状況 (単位:件)

年	IGRA検査数(延件数)		結果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成25年度	318	113	376	17	37	1
平成26年度	564	42	542	35	28	1
平成27年	335	174	433	24	51	1

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

※平成27年1~3月分は平成26年度と平成27年に計上

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況

(単位:件)

年	総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成25年度	227	301	212	275	15	26
平成26年度	425	162	337	104	88	58
平成27年	453	149	373	79	80	70

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

※平成27年1~3月分は平成26年度と平成27年に計上

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1-(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分	項目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	発病のおそれ がある者の数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
	平成 25 年度		145,319	80,503	55.4	17,563	62,940	2	1	-
平成 26 年度		146,934	81,294	55.3	15,259	66,035	19	4	6	0.01
平成 27 年		155,493	85,372	54.9	15,328	70,044	11	8	7	0.01
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	14,508	13,966	96.3	11,522	2,444	-	-	-	-
	施設長 福祉施設入所者 (65歳以上)	1,462	1,403	96.0	350	1,053	-	-	-	-
	施設長 その他施設 入所者	77	77	100	-	77	-	-	-	-
	事業者	17,118	16,045	93.7	3,456	12,589	11	3	2	0.01
	市町村長	122,328	53,881	44.0	-	53,881	-	5	5	0.01

※平成27年度以降は年(1月1日～12月31日)で集計

※平成27年1～3月分は平成26年度と平成27年に計上

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1-(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	形 態	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
27.11.12	市川保健所	講義	院内DOTS研修会	管内医療機関 関係職種	38

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2-(1) 1類感染症発生状況 (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
平成27年	—	—	—

(2) 2類感染症発生状況(結核は除く)

表2-(2) 2類感染症発生状況 単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
平成27年	—	—	—

(3) 3類感染症発生状況

表2-(3) 3類感染症発生状況 (単位:人)

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性	腸チフス	パラチフス
				大腸菌 感染症		
平成25年	15		1	11	1	2
平成26年	62	—	2	60	—	—
平成27年	13	—	—	12	—	1
市川市	8	—	—	8	—	—
浦安市	2	—	—	2	—	—
その他 (管外)	3	—	—	2	—	1

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況

(単位:人)

疾患名	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
1 E型肝炎	1	—	2
2 ウエストナイル熱	—	—	—
3 A型肝炎	1	—	2
4 エキノコックス症	—	—	1
5 黄熱	—	—	—
6 オウム病	—	1	—
7 オムスク出血熱	—	—	—
8 回帰熱	—	—	—
9 キャサヌル森林病	—	—	—
10 Q熱	—	—	—
11 狂犬病	—	—	—
12 コクシジオイデス症	—	—	—
13 サル痘	—	—	—
14 ジカウイルス感染症	—	—	—
15 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフ レボウイルス属SFTSウイルスであ るものに限る。)	—	—	—
16 腎症候性出血熱	—	—	—
17 西部ウマ脳炎	—	—	—
18 ダニ媒介脳炎	—	—	—
19 炭疽	—	—	—
20 チグングニア熱	1	—	—
21 つつが虫病	—	—	—
22 デング熱	—	4	2
23 東部ウマ脳炎	—	—	—
24 鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9)を除く)	—	—	—
25 ニパウイルス感染症	—	—	—
26 日本紅斑熱	—	—	—
27 日本脳炎	—	—	—
28 ハンタウイルス肺症候群	—	—	—
29 Bウイルス病	—	—	—
30 鼻疽	—	—	—
31 ブルセラ症	—	—	—
32 ベネズエラウマ脳炎	—	—	—
33 ヘンドラウイルス感染症	—	—	—
34 発しんチフス	—	—	—
35 ボツリヌス症	—	—	—
36 マラリア	—	—	1
37 野兎病	—	—	—
38 ライム病	—	—	—
39 リッサウイルス感染症	—	—	—
40 リフトバレー熱	—	—	—
41 類鼻疽	—	—	—
42 レジオネラ症	8	9	11
43 レプトスピラ症	—	—	—
44 ロッキー山紅斑熱	—	—	—

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況

(単位：人)

疾患名		平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
1	アメーバ赤痢	8	3	5
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	2	2	1
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	—	1	1
4	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	4	1	12
5	クリプトスポリジウム症	—	—	—
6	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	—	—
7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	—	2	5
8	後天性免疫不全症候群	8	8	11
9	ジアルジア症	—	—	—
10	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	—	—
11	侵襲性髄膜炎菌感染症	—	1	—
12	侵襲性肺炎球菌感染症	6	5	11
13	水痘(入院例に限る。)	—	—	1
14	先天性風しん症候群	1	—	—
15	梅毒	5	9	16
16	播種性クリプトコックス症	—	—	—
17	破傷風	1	—	—
18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	—	—	—
19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	—	—	—
20	風しん	106	4	5
21	麻しん	3	2	0
22	薬剤耐性アシネトバクター感染症	—	—	—

※3, 13, 16の疾患は平成26年9月から届出の対象となった

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
19	12	3	4	—	35

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

	疾患名	平成25年	平成26年	平成27年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	2945	5454	2482
2	RSウイルス感染症	112	52	220
3	咽頭結膜熱	157	236	225
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	491	411	992
5	感染性胃腸炎	2815	2369	2448
6	水痘	426	324	308
7	手足口病	730	179	895
8	伝染性紅斑	36	59	303
9	突発性発しん	230	211	243
10	百日咳	2	1	2
11	ヘルパンギーナ	212	287	285
12	流行性耳下腺炎	110	22	49
13	急性出血性結膜炎	3	6	2
14	流行性角結膜炎	17	13	13
15	性器クラミジア感染症	43	67	73
16	性器ヘルペスウイルス感染症	28	35	26
17	尖圭コンジローマ	18	10	10
18	淋菌感染症	19	24	20
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスで あるものに限る。)	・	・	・
20	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	・	・	・
21	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、イ ンフルエンザ菌を原因として同定され た場合を除く。)	・	・	・
22	マイコプラズマ肺炎	・	・	・
23	無菌性髄膜炎	・	・	・
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	・	・	・
25	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	・	・	・
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	・	・	・

(記載 「・」 について: 管内に指定の定点医療機関がないため、計上していない)

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	2	1	・	・
検体提供数 (件)	13	—	・	・

(記載「・」 について： 管内に指定の定点医療機関がないため、計上していない)

(6) その他

表 2 - (6) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位：件)

年度 区分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
			学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 25 年度	101	3,411	448	15	—	—
平成 26 年度	247	2,453	238	8	1	—
平成 27 年度	370	3,632	346	21	3	—
幼 稚 園	38	449	26	9	3	—
こども園	15	163	12	3	—	—
小 学 校	272	2,568	268	4	—	—
中 学 校	35	285	35	—	—	—
高等学校	7	154	3	4	—	—
そ の 他	3	13	2	1	—	—

(7) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表 2 - (7) - ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 27 年度		—	—	—

イ 2類感染症

表 2 - (7) - イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 27 年度		中東呼吸器症候群	1	1

ウ 3類感染症

表2-(7)-ウ 3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況
(単位：調査(人)，検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
平成25年度	17	13	-	-	-	-	15	11	-	-	2	2	0
平成26年度	222	207	-	-	2	-	220	207	-	-	-	-	51
平成27年度	39	34	-	-	1	0	35	30	-	-	3	4	2

エ 4類感染症

表2-(7)-エ 4類感染症健康調査状況 (単位：人)

区分	疾患名	調査
平成27年度	E型肝炎	1(1件)
	A型肝炎	1(1件)
	デング熱	5(5件)
	レジオネラ症	11(11件)

オ 5類感染症

表2-(7)-オ 5類感染症健康調査状況 (単位：人)

区分	疾患名	調査
平成27年度	感染性胃腸炎	725(17件)
	麻疹	5(5件)

(8) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(8) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査数及び検便実施数
(単位：調査(人))

区分 年度	総数	管外での感染症発生に伴う調査数 (検疫通報除く)	自主申告による調査数	接触者及び同行者調査数	検疫通報に伴う検査実施者数(件)	検出菌			
						コレラ	赤痢	O157	その他
平成25年度	22	22	-	-	17	-	-	-	-
平成26年度	13	13	-	-	10	-	-	-	-
平成27年度	3	3	-	-	1	-	-	-	-

(9) 衛生研究所への確認検査依頼数

表2-(9) 衛生研究所へASの確認検査依頼数 (単位: 件)

区分	疾患名	結果		計
		陽性	陰性	
平成27年度	デング熱	3	1	4
	麻疹	—	4	4

(10) 就業制限通知数 (結核を除く)

表2-(10) 就業制限通知数 (単位: 件)

年度	区分	疾患名				計
		細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌感染症	パラチフス	中東呼吸器 症候群 (疑似症)	
平成27年度		1	12	1	1	15

(11) 感染症予防啓発活動実施状況

表2-(11) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場所	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
平成27年 10月23日	市川市勤労福祉 センター分館	社会福祉施設における感染症 対策研修会 (高齢者福祉施設)	高齢者介護 施設職員	76人
平成27年 10月30日	市川市勤労福祉 センター分館	社会福祉施設における感染症 対策研修会 (児童福祉施設)	保育施設 職員	56人

(12) 地域健康危機管理

ア 関係機関との連携

実施日	場所	内容	参加機関 (参加人数)
平成27年 7月9日	市川健康福祉センター	「新型インフルエンザ等発生時の 医療体制と各機関の役割確認」	17施設 (22人)
平成27年 10月26日	市川健康福祉センター 医療機関	新型インフルエンザ等発生時を 想定した実地訓練	16施設 (26人)

イ 感染症情報発信

[いちうら感染症情報] 定期発信 49回 臨時発信 1回

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表 3 - (1) - ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
平成 27 年 8 月 6 日	市川市 教育会館	講演会	養護教諭が知っ ておくべき産婦 人科の知識	市川市立 小中学校 養護教諭等	67
平成 27 年 12 月 14 日	浦安市 健康センター	講演会	養護教諭が知っ ておくべき産婦 人科の知識	浦安市立 小中学校 養護教諭等	31

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3 - (1) - イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実 施 日	主 な 内 容
平成 27 年 11 月 28 日	世界エイズデー 特例休日検査

(2) エイズ相談受付状況

表 3 - (2) エイズ相談受付状況

(単位：件)

年度	性別 相談方法	性別		小計	合計
		男	女		
平成 25 年度	電話相談	15	14	29	378
	来所相談	231	118	349	
	その他	0	0	0	
平成 26 年度	電話相談	50	31	81	715
	来所相談	442	192	634	
	その他	0	0	0	
平成 27 年度	電話相談	37	22	59	652
	来所相談	401	192	593	
	その他	0	0	0	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位：件)

年度 年齢階級		性別		合計	外国籍 者数(人)	確認検査 件数
		男	女			
平成25年度		226	116	342	0	4
平成26年度		432	187	619	5	5
平成27年度		401	192	593	8	3
年 齢 階 級	～19歳	6	8	14	0	0
	20歳～29歳	129	86	215	5	2
	30歳～39歳	143	70	213	3	1
	40歳～49歳	81	14	95	0	0
	50歳～59歳	29	8	37	0	0
	60歳～69歳	13	6	19	0	0
	70歳～	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位：件)

検査 性別	クラミジア検査			梅毒血清検査			肝炎検査					
							C型肝炎検査			B型肝炎検査		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
年度												
平成25年度	303	196	107	306	197	109	298	188	110	295	187	108
平成26年度	561	389	172	566	393	173	565	390	175	564	389	175
平成27年度	504	352	152	563	381	182	570	385	185	572	387	185

※クラミジア検査は平成27年度から病原体検査，それ以前は抗体検査

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療、平成23年度からインターフェロン3剤併用療法への医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。

表4－(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 核酸アナログ 製剤	インターフェロン	インターフェロン フリー
平成25年度	185	34	—
平成26年度	209	19	107
平成27年度	221	4	309
市川市	182	4	256
浦安市	39	0	53

5 難病対策事業

原因不明で治療方法が確立していない特定疾患 56 疾患の患者に対し、医療費の自己負担を助成していたが、「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）に基づく医療費助成制度が平成 27 年 1 月 1 日に施行された。それに伴い対象疾患は 110 疾患に拡充され、さらに同年 7 月 1 日には、306 疾患に拡大した。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

表 5 - (1) 特定疾患治療研究費受給者状況 (単位：件)

疾 患 名 下段：重症 (内数)	年 度・市町村別				
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	市川市	浦安市
総 数	3589 (419)	19 (19)	10 (10)	8 (8)	2 (2)
1 ベーチェット病	71 4	- -	- -	- -	- -
2 多発性硬化症	74 15	- -	- -	- -	- -
3 重症筋無力症	78 2	- -	- -	- -	- -
4 全身エリテマトーデス	265 10	- -	- -	- -	- -
5 スモン	5 5	4 4	5 5	4 4	1 1
6 再生不良性貧血	42 1	- -	- -	- -	- -
7 サルコイドーシス	85 8	- -	- -	- -	- -
8 筋委縮性側索硬化症	50 39	- -	- -	- -	- -
9 強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	183 6	- -	- -	- -	- -
10 特発性血小板減少性紫斑病	108 0	- -	- -	- -	- -
11 結節性動脈周囲炎	40 4	- -	- -	- -	- -
12 潰瘍性大腸炎	726 0	- -	- -	- -	- -
13 大動脈炎症候群	40 2	- -	- -	- -	- -

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別		平成	平成	平成	市川市	浦安市
	平成	平成	平成	平成	平成		
	25年度	26年度	27年度	27年度	27年度		
14 ビュルガー病	18 0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
15 天疱瘡	27 0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
16 脊髄小脳変性症	103 36	- -	- -	- -	- -	- -	- -
17 クローン病	175 0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
18 難治性の肝炎のうち劇症肝炎	3 3	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
19 悪性関節リウマチ	57 15	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20 パーキンソン病関連疾患	527 97	- -	- -	- -	- -	- -	- -
21 アミロイドーシス	8 4	- -	- -	- -	- -	- -	- -
22 後縦靭帯骨化症	108 20	- -	- -	- -	- -	- -	- -
23 ハンチントン病	1 0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
24 モヤモヤ病	56 8	- -	- -	- -	- -	- -	- -
25 ウェルゲナー肉芽腫症	9 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -
26 特発性拡張型（うっ血型）心筋症	85 10	- -	- -	- -	- -	- -	- -
27 多系統萎縮症	44 15	- -	- -	- -	- -	- -	- -
28 表皮水疱症	1 0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
29 膿胞性乾癬	3 0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
30 広範脊柱管狭窄症	10 3	- -	- -	- -	- -	- -	- -
31 原発性胆汁性肝硬変	88 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	市川市	浦安市
32 重症急性膵炎	12	11	2	1	1
	12	11	2	1	1
33 特発性大腿骨頭壊死症	84	-	-	-	-
	2	-	-	-	-
34 混合性結合組織病	48	-	-	-	-
	0	-	-	-	-
35 原発性免疫不全症候群	9	-	-	-	-
	0	-	-	-	-
36 特発性間質性肺炎	41	-	-	-	-
	3	-	-	-	-
37 網膜色素変性症	144	-	-	-	-
	73	-	-	-	-
38 プリオン病	4	4	3	3	0
	4	4	1	1	0
39 肺動脈性肺高血圧症	6	-	-	-	-
	0	-	-	-	-
40 神経線維腫症Ⅰ型Ⅱ型	15	-	-	-	-
	0	-	-	-	-
42 バッド・キアリ症候群	1	-	-	-	-
	0	-	-	-	-
43 特発性慢性肺血栓栓症	15	-	-	-	-
	1	-	-	-	-
44 -1 ライソゾーム病	4	-	-	-	-
	1	-	-	-	-
44 -2 ファブリー（Fabry）病	2	-	-	-	-
	0	-	-	-	-
45 副腎白質ジストロフィー	1	-	-	-	-
	1	-	-	-	-
47 脊髄性筋萎縮症	3	-	-	-	-
	2	-	-	-	-
48 球脊髄性筋萎縮症	7	-	-	-	-
	2	-	-	-	-
49 慢性炎症性脱髄性多発神経炎	13	-	-	-	-
	1	-	-	-	-
50 肥大型心筋症	9	-	-	-	-
	5	-	-	-	-

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別		平成	平成	平成	市川市	浦安市
	平成	平成	25年度	26年度	27年度		
52 ミトコンドリア病	7	-	-	-	-	-	-
	2	-	-	-	-	-	-
53 リンパ脈管筋腫症（LAM）	5	-	-	-	-	-	-
	0	-	-	-	-	-	-
54 重症多形滲出性紅斑（急性期）	2	-	-	-	-	-	-
	2	-	-	-	-	-	-
55 黄色靱帯骨化症	13	-	-	-	-	-	-
	0	-	-	-	-	-	-
56 間脳下垂体機能障害 （PRL 分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、 ADH 分泌異常症、下垂体性 TSH 分泌異常症、クッ シング病、先端巨大症、下垂体機能低下症）	76	-	-	-	-	-	-
	1	-	-	-	-	-	-

表 5 - (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況

(単位 : 件)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別		平成	平成	市川市	浦安市
	平成	平成	26年度	27年度		
総 数	3418	3880	2996	884	2996	884
	(412)	(427)	(347)	(80)		
1 球脊髄性筋萎縮症	7	7	5	2	5	2
	3	3	2	1	2	1
2 筋萎縮性側索硬化症	39	50	48	2	48	2
	33	39	37	2	37	2
3 脊髄性筋萎縮症	1	1	0	1	0	1
	1	0	0	0	0	0
5 進行性核上性麻痺	22	30	27	3	27	3
	9	10	10	0	10	0
6 パーキンソン病	442	487	372	115	372	115
	81	77	67	10	67	10
7 大脳皮質基底核変性症	14	20	17	3	17	3
	5	4	4	0	4	0
8 ハンチントン病	1	1	0	1	0	1
	1	1	0	1	0	1
11 重症筋無力症	76	81	63	18	63	18
	2	2	2	0	2	0
13 多発性硬化症/視神経脊髄炎	76	87	68	19	68	19
	17	18	17	1	17	1
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運 動ニューロパチー	14	16	10	6	10	6
	1	1	0	1	0	1
17 多系統萎縮症	36	40	28	12	28	12
	19	18	14	4	14	4

疾患名 下段：重症(内数)	年 度・市町村別		市川市	浦安市
	平成 26年度	平成 27年度		
18 脊髄小脳変性症	99 39	105 38	79 27	26 11
19 ライゾーム病	6 1	0 0	0 0	0 0
- 30 Fabry 病	0 0	6 1	5 1	1 0
20 副腎白質ジストロフィー	1 0	1 0	1 0	0 0
21 ミトコンドリア病	7 3	9 3	8 2	1 1
22 もやもや病	64 7	70 9	58 8	12 1
23 プリオン病	3 3	3 1	3 1	0 0
26 HTLV-1 関連脊髄症	0 0	2 0	1 0	1 0
28 全身性アミロイドーシス	5 1 0 0	6 1 1 0	5 1 1 0	1 0 0 0
- 1 免疫性	0 0	1 0	1 0	0 0
34 神経線維腫症	18 0	6 0	4 0	2 0
- 1 I 型	2 0	15 0	15 0	0 0
- 2 II 型	0 0	2 0	2 0	0 0
35 天疱瘡	23 0	26 0	23 0	3 0
36 表皮水疱症	1 0	1 0	1 0	0 0
37 膿疱性乾癬（汎発型）	3 1	3 1	3 1	0 0
39 中毒性表皮壊死症	1 1	1 1	1 1	0 0
40 高安動脈炎	25 4	30 4	17 2	13 2
41 巨細胞性動脈炎	0 0	2 0	2 0	0 0
42 結節性多発動脈炎	19 1	20 1	19 1	1 0
43 顕微鏡的多発血管炎	25 2	25 2	22 2	3 0
44 多発血管炎性肉芽腫症	8 1	8 1	4 1	4 0
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	0 0	4 0	4 0	0 0

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別		市川市	浦安市
	平成 26年度	平成 27年度		
46 悪性関節リウマチ	50 13	53 14	39 9	14 5
47 バージャー病	14 1	16 1	13 1	3 0
49 全身性エリテマトーデス	255 11	269 11	190 5	79 6
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	73 6	83 7	63 6	20 1
51 全身性強皮症	106 3	110 3	87 3	23 0
52 混合性結合組織病	42 1	40 1	24 0	16 1
53 シェーグレン症候群	6 0	23 0	17 0	6 0
54 成人スチル病	5 0	10 1	7 1	3 0
55 再発性多発軟骨炎症	0 0	3 0	2 0	1 0
56 ベーチェット病	71 3	78 4	63 4	15 0
57 特発性拡張型心筋症	86 17	90 15	79 10	11 5
58 肥大型心筋症	12 7	13 6	10 4	3 2
59 拘束型心筋症	0 0	1 1	1 1	0 0
60 再生不良性貧血	33 0	41 1	33 1	8 0
61 自己免疫性溶血性貧血	2 0	5 0	5 0	0 0
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	2 0	3 2	3 2	0 0
63 特発性血小板減少性紫斑病	101 0	102 1	81 1	21 0
64 血栓性血小板減少性紫斑病	0 0	1 0	1 0	0 0
65 原発性免疫不全症候群	9 0	9 0	5 0	4 0
66 IgA 腎症	1 0	20 0	17 0	3 0
67 多発性嚢胞腎	6 0	22 2	17 1	5 1
68 黄色靭帯骨化症	11 0	17 0	12 0	5 0
69 後縦靭帯骨化症	96 17	115 17	93 15	22 2

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別			
	平成 26年度	平成 27年度	市川市	浦安市
70 広範脊柱管狭窄症	9 2	9 1	7 1	2 0
71 特発性大腿骨頭壊死症	57 0	62 0	53 0	9 0
72 下垂体性 ADH 分泌異常症	9 0	1 0	1 0	0 0
- 2 中枢性尿崩症	0 0	10 1	9 1	1 0
74 下垂体性 PRL 分泌亢進症	6 0	6 0	4 0	2 0
75 クッシング病	1 0	1 0	1 0	0 0
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	15 0	15 0	11 0	4 0
78 下垂体前葉機能低下症	51 2	55 2	39 2	16 0
79 家族性高コレステロール血症（ホモ結合体）	0 0	1 0	1 0	0 0
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	0 0	2 0	1 0	1 0
83 アジソン病	0 0	1 0	1 0	0 0
84 サルコイドーシス	82 12	80 11	65 9	15 2
85 特発性間質性肺炎	30 0	42 2	25 0	17 2
86 肺動脈性肺高血圧症	10 3	10 3	8 3	2 0
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	14 0	18 0	15 0	3 0
89 リンパ脈管筋腫症	6 1	8 1	4 0	4 1
90 網膜色素変性症	134 74	144 74	116 58	28 16
91 バッド・キアリ症候群	1 1	0 0	0 0	0 0
93 原発性胆汁性肝硬変	85 1	89 1	70 1	19 0
95 自己免疫性肝炎	1 0	5 0	4 0	1 0
96 クローン病	164 1	177 1	134 1	43 0
97 潰瘍性大腸炎	724 0	799 2	613 2	186 0
98 好酸球性消化管疾患	0	1	1	0
-2 小児-成人	0	0	0	0

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別		市川市	浦安市
	平成 26年度	平成 27年度		
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	0 0	1 0	0 0	1 0
113 筋ジストロフィー	0 0	3 0	3 0	0 0
115 遺伝性周期性四肢麻痺	0 0	1 0	1 0	0 0
127 前頭側頭葉変性症	0 0	2 1	2 1	0 0
144 レノックス・ガストー症候群	0 0	1 1	1 1	0 0
145 ウエスト症候群	0 0	1 0	0 0	1 0
158 結節性硬化症	0 0	2 0	2 0	0 0
159 色素性乾皮症	0 0	1 0	0 0	1 0
160 先天性魚鱗癬	0 0	1 0	1 0	0 0
162 類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	0 0	2 0	1 0	1 0
163 特発性後天性全身性無汗症	0 0	1 0	0 0	1 0
166 弾性繊維性仮性黄色腫	0 0	1 0	1 0	0 0
167 マルファン症候群	0 0	3 0	2 0	1 0
193 プラダー・ウィリ症候群	0 0	1 0	1 0	0 0
212 三尖弁閉鎖症	0 0	1 0	0 0	1 0
220 急速進行性糸球体腎炎	0 0	1 0	0 0	1 0
222 一次性ネフローゼ症候群	0 0	8 0	3 0	5 0
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）	0 0	1 0	0 0	1 0
227 オスラー病	0 0	1 0	1 0	0 0
238 ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	0 0	2 0	2 0	0 0
240 フェニルケトン尿症	0 0	2 0	1 0	1 0
251 尿素サイクル異常症	0 0	2 1	1 1	1 0
271 強直性脊椎炎	0 0	2 0	2 0	0 1

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別		平成 26年度	平成 27年度	市川市	浦安市
	281 クリッペル・トレノネー・ウェバー症候群	0	1	0	0	0
296 胆道閉鎖症	0	1	0	0	1	0
302 レーベル遺伝性視神経症	0	1	0	0	1	0
306 好酸球性副鼻腔炎	0	8	0	0	7	1
	0	0	0	0	0	0

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表5-(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位：人)

年度	総数	市川市	浦安市
平成25年度	19	12	7
平成26年度	24	16	8
平成27年度	24	16	8

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表5-(4)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位：人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専 門 医	家 庭 医	看 護 師	理 学 療 法 士	保 健 師	そ の 他
平成25年度	5	5	—	—	6	1	7	21
平成26年度	8	8	1	—	10	4	8	54
平成27年度	7	7	1	—	3	2	7	63

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表5-(4)-イ-(ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
平成25年度	2	23	3	23
平成26年度	2	11	1	11
平成27年度	2	7	3	7

(イ) 訪問相談員育成事業

表5-(4)-イ-(イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人数
平成 25 年度	12 月 18 日	講演会	看護師	1 人
平成 26 年度	8 月 25 日	講演会	看護師	2 人
平成 27 年度	12 月 10 日	講演会	看護師	1 人

ウ 医療相談事業

表5-(4)-ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加 人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者 人数
4 月 22 日	1	市川健康福祉センター	筋萎縮性側索硬化症	個別相談	1
5 月 16 日	15	市川健康福祉センター	筋萎縮性側索硬化症	講演会 個別相談	4
7 月 10 日	1	市川健康福祉センター	パーキンソン病	個別相談	1
7 月 21 日	1	市川健康福祉センター	パーキンソン病	個別相談	1
11 月 10 日	2	市川健康福祉センター	脊髄小脳変性症	個別相談	1
12 月 1 日	19	市川健康福祉センター	膠原病	講演会 個別相談	7
1 月 28 日	2	市川健康福祉センター	筋萎縮性側索硬化症	個別相談	1
2 月 8 日	1	市川健康福祉センター	筋萎縮性側索硬化症	個別相談	1
2 月 16 日	1	市川健康福祉センター	筋萎縮性側索硬化症	個別相談	1

エ 訪問指導事業

表5-(4)-エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位:件)

疾 患 名	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
総 数	29	38	13
筋 萎 縮 性 側 索 硬 化 症	18	32	8
多 発 性 硬 化 症	1	—	—
パ ー キ ン ソ ン 病	1	1	—
多 系 統 萎 縮 症	3	3	1
脊 髄 小 脳 変 性 症	1	2	4
網 膜 色 素 変 性 症	3	—	—
そ の 他	1	—	—

オ 訪問診療等事業

表 5 - (4) - オ 訪問診療等事業実施状況 (単位：人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従 事 者 人 数					
	実 人 員	延 人 員		専 門 医	主 治 医	看 護 師	理 学 療 法 士 等	保 健 師	そ の 他
平成 25 年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 26 年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 27 年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表 5 - (4) - カ 相談内容 (単位：人)

内 容	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
相 談 者 数 (延)	781	574	24
申 請 等	697	485	10
医 療	1	16	11
家 庭 看 護	44	53	—
福 祉 制 度	2	12	2
就 労	—	—	—
就 学	—	—	—
食 事 ・ 栄 養	—	—	—
歯 科	—	—	—
そ の 他	37	8	1

キ 難病患者を対象とする医療・介護従事者研修

表 5 - (4) - キ 難病患者を対象とする医療・介護従事者研修実施状況

実施日	テーマ	対象者 (職種)	参加者数	内容
平成 27 年 12 月 10 日	事例から 学ぶ ALS 患者支援	居宅介護事業所 (ケアマネ)、 難病訪問相談員 (看護師)	63	講演会 「神経難病療養者のケアプラン ンってどう立てるの? ~筋委 縮性側索硬化症 (ALS) 療養者 支援の実際~」 講師 清山荘居宅介護支援事業所 大野直子

6 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表6- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

年度 市町村	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成25年度		266 (8)	1	4	6	3	262 (8)
平成26年度		262 (4)	1	2	1	11	253 (4)
平成27年度		253 (4)	1	6	2	10	248 (3)
市川市		162 (4)	1	5	2	5	161 (3)
浦安市		91 (-)	-	1	-	5	87 (-)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表6- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成25年度	保健所	前期	278	28	10.1	28
		後期	263	22	8.4	21
	委託医療機関		552	21		10
平成26年度	保健所	前期	260	27	10.3	27
		後期	256	24	9.3	23
	委託医療機関		524	20		3
平成27年度	保健所	前期	267	30	11.2	29
		後期	259	24	9.3	24
	委託医療機関		530	15		7

(3) 特別措置法（原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律）に基づく各種手当の支給状況

表 6 - (3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
総 数	213	220	199
医 療 特 別 手 当	13	13	15
特 別 手 当	-	-	-
原 子 爆 弾 小 頭 症 手 当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	178	168	158
保 健 手 当	15	15	16
介 護 手 当	1	1	-
埋 葬 料	6	13	10
健 康 手 当	191	181	173

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。